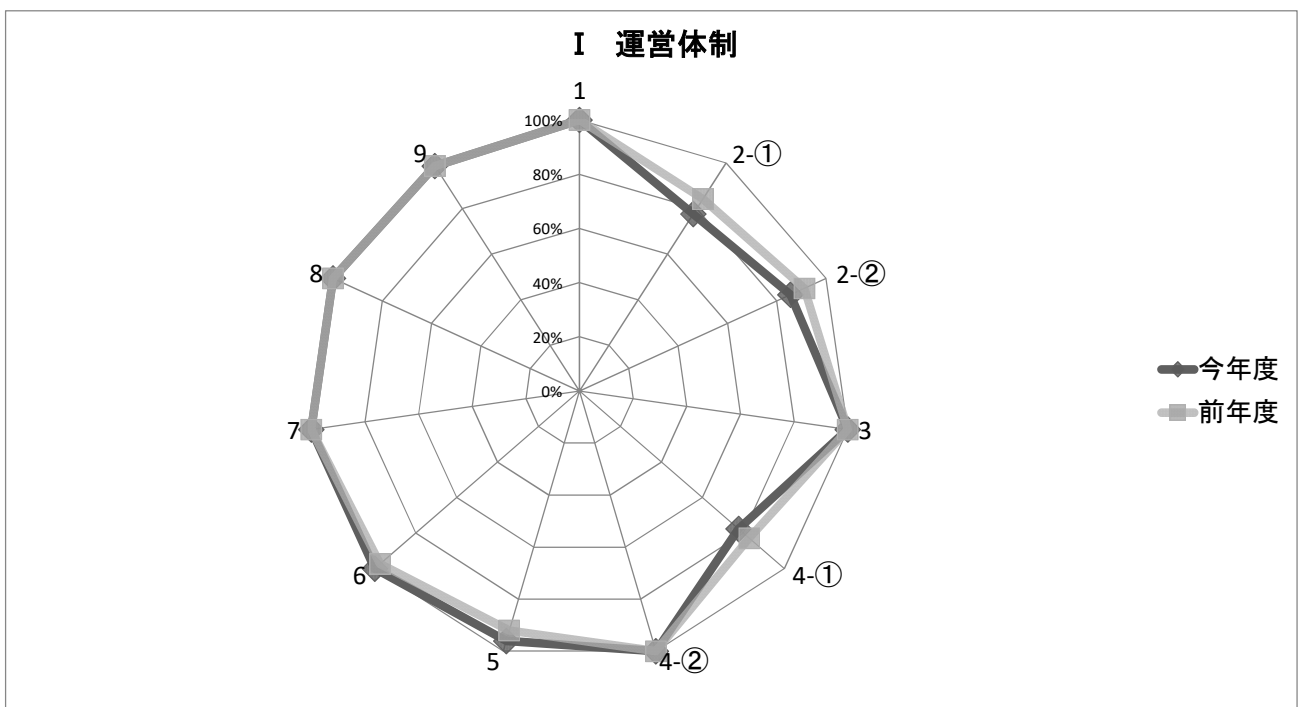


令和4年度 地域包括支援センター運営評価 評価総括表

令和4年度神戸市地域包括支援センターの運営状況については、令和4年度第1回神戸市地域包括支援センター運営協議会において承認された評価基準に基づき、運営方針の把握、職員体制等「運営体制」11項目、総合相談支援業務、権利擁護業務等「業務の状況」26項目の評価を行った。その結果、「運営体制」については、平均94%（R3年度95%、R2年度95%）が適評価、「業務の状況」については平均99%（R3年度99%、R2年度99%）が必要な水準であるA評価以上であり、市全体としては、概ね適切に運営されていると認められる。

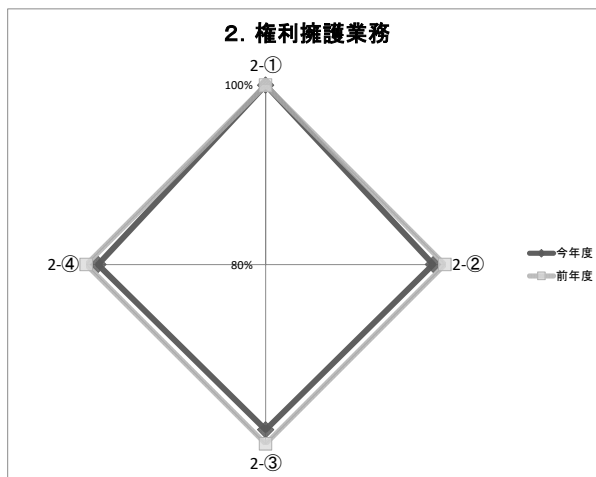
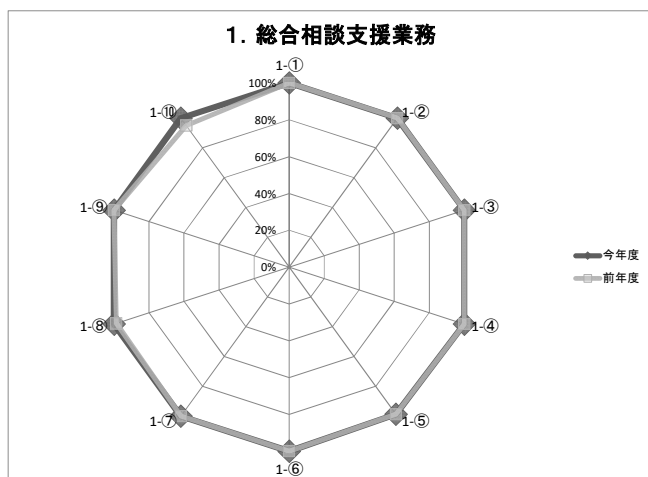
センター別運営評価内容（Ⅰ 運営体制）

	グラフ	評価の内容	評価結果			基準適合率		
			適	不適	-	今年度	前年度	増減
1. 運営方針・要綱・要領	1	・センターの運営方針・運営要綱・実施要領・業務に関するマニュアル等を全センター職員が必要時参照している。	76	0	0	100%	100%	0%
2. 職員配置	2-①	①4職種が常時配置されているか。	59	17	0	78%	84%	-7%
	2-②	②変更時には届出がされているか。	65	11	0	86%	91%	-6%
3. 24時間連絡体制	3	・24時間の連絡体制が整備されている。	76	0	0	100%	100%	0%
4. 事務執行力	4-①	①提出物が期日内に提出されているか	59	17	0	78%	83%	-5%
	4-②	②適宜記録がなされているか。	76	0	0	100%	100%	0%
5. 資質の向上（専門性の確保）	5	・職員のスキルアップを法人全体でバックアップし、業務に活かしている。	73	3	0	96%	92%	4%
6. 個人情報の保護	6	・個人情報の保護のために対策を講じている。	76	0	0	100%	97%	3%
7. 執務環境	7	・適切な執務環境である。 ・必要な情報を記録し、書類が整理・保管されている。	76	0	0	100%	100%	0%
8. 人権の擁護及び高齢者虐待防止研修	8	・人権の擁護及び高齢者虐待の防止に係る研修を実施している。	76	0	0	100%	100%	0%
9. 苦情対応	9	・苦情対応が適切に行えているか。	75	1	0	99%	99%	0%



センター別運営評価内容(Ⅱ 業務の状況)

	グラフ	評価の内容	評価結果				基準適合率(S+A)		
			S	A	B	-	今年度	前年度	増減
1. 総合相談支援業務	1-①	(1)職員の対応態度	76	0	0	0	100%	100%	0%
	1-②	(2)説明の分かりやすさ	76	0	0	0	100%	100%	0%
	1-③	(3)相談の満足度はどうか。	75	1	0	0	100%	100%	0%
	1-④	(4)相談環境は適切か。	76	0	0	0	100%	100%	0%
	1-⑤	(5)案内表示はわかりやすいか		75	1	0	99%	99%	0%
	1-⑥	(6)利用者から相談が寄せられているか。		76	0	0	100%	100%	0%
	1-⑦	(7)センター内でチームアプローチしているか。		76	0	0	100%	100%	0%
	1-⑧	(8)センター業務の広報活動を行い、認知度を上げている。		76	0	0	100%	99%	1%
	1-⑨	(9)①介護リフレッシュ教室の広報・案内		76	0	0	100%	100%	0%
	1-⑩	②介護リフレッシュ教室を積極的に開催しているか。		76	0	0	100%	95%	5%
2. 権利擁護業務	2-①	(1)<成年後見制度> 成年後見制度や日常生活自立支援事業の利用支援を行っている。		76	0	0	100%	100%	0%
	2-②	(2)<虐待> 通報の受理・報告を適切に行っている。		75	1	0	99%	100%	-1%
	2-③	(3)<消費者被害> 市民に対し、消費者被害の情報提供を行い、啓発しているか。		63	1	12	98%	100%	-2%
	2-④	(4)<権利擁護業務全般> 複数の課題を持つ事例への対応について、関係機関と対応を検討している。		75	1	0	99%	100%	-1%



	グラフ	評価の内容	評価結果				基準適合率(S+A)		
			S	A	B	-	今年度	前年度	増減
3. 介護予防業務	3-①	(1)介護予防の取組みが必要な高齢者を早期に把握し、必要な支援につなげている。		74	2	0	97%	97%	0%
	3-②	(2)マニュアルを遵守し、介護予防ケアマネジメントを適時適切に実施している。		75	1	0	99%	97%	2%
4. 包括的継続的ケアマネジメント業務	4-①	(1)介護支援専門員からの相談に対し、支援を行っている。		76	0	0	100%	100%	0%
	4-②	(2)介護支援専門員に対し、社会資源の情報提供を行い、ケアマネジメントに生かせるよう助言を行っている。		76	0	0	100%	100%	0%
5. ネットワーク構築・地域づくり	5-①	(1)地域資源の把握 ①地域の社会資源・地域の状況を把握し、市民に分かりやすく明示しているか。		76	0	0	100%	100%	0%
	5-②	(2)地域ケア会議 ①センター主催の地域ケア会議を実施している。	46	29	1	0	99%	100%	-1%
	5-③	(2)地域ケア会議 ②会議後のふりかえりやフィードバックをしている。 ・担当地域の地域ケア会議から見てきた課題をまとめている。		68	7	1	91%	92%	-1%
	5-④	(3)地域支え合いに関する地域との会議をもっているか。		76	0	0	100%	100%	0%
	5-⑤	(4)公的福祉サービス等や地域の見守り体制につないでいる。		76	0	0	100%	100%	0%
	5-⑥	(5)住民相互の見守り支え合いができるようなグループの結成などコミュニティづくりを支援している。		76	0	0	100%	100%	0%
6. 認知症の人にやさしいまちづくり条例の推進	6-①	(1)認知症の人にやさしいまちづくり条例の主旨を理解し、積極的に認知症の啓発・相談・支援している。		76	0	0	100%	100%	0%
	6-②	(2)認知症初期集中支援チームや認知症疾患医療センター等(医療機関)と連携し、必要な対象者及びその家族への支援を行っている。		76	0	0	100%	100%	0%

